

所企第 31 号
平成30年7月 3日

北関東防衛局長 吉田 廣太郎 様

所沢市長 藤本 正人



FAC3049所沢通信施設へのオスプレイの飛来について

平成30年7月2日午後6時20分頃、オスプレイ1機が所沢通信施設へ飛来、着陸したのを市職員が確認しました。

オスプレイにつきましては、本年4月に横田基地への配備が発表されましたが、それ以降地元自治体への具体的な説明もないまま、唐突に所沢通信施設へ飛来し、着陸したことにつきましては、誠に遺憾に感じているところでもあります。

米軍施設を抱える自治体の長としましては、日米間の安全保障の重要性は理解しているものの、日頃より所沢通信施設へUH-1Nヘリコプターが昼夜を問わず、かなりの頻度で訓練が行われていることについて、騒音問題や安全への懸念をしております。こうした中、一切の説明もないまま、突然オスプレイが私たちの目の前に現れたことに驚きと疑念を抱いております。

つきましては、市民の安全安心を守っていくためには、国からの真摯な対応が必要であると考えておりますから、今回の飛来について強い抗議の意を表するとともに、下記事項について早期回答を求めるとともに、申し入れをするものです。

記

- 1 平成30年7月2日午後6時20分頃、所沢通信施設にオスプレイが飛来、着陸したことの目的は、何か。
- 2 オスプレイが今後も所沢通信施設に飛来することはあるのか。
- 3 国の責任において、オスプレイの運用に関する具体的な内容や安全性について、説明をすること。